

令和6年度 第2回羽幌町就学前子育て支援審議会 会議録

- 1 開催日時 令和7年3月21日(金) 午後6時30分～午後7時00分
- 2 開催場所 羽幌町役場 幹部会議室
- 3 出席委員及び欠席委員の氏名
 - (1) 出席委員：西田 武文、斉藤 昂亮、坂本 愛、本間 美千加、葛西 優香、
工藤 智、奥山 圭子、近藤 麻子、小山 由美子、鈴木 真一
 - (2) 欠席委員：柿崎 麻依子
- 4 説明のため出席した事務局職員の氏名
福祉課長 高橋 伸、子ども係長 村上 達、子ども係主事 香川 若葉
- 5 会議の公開、非公開又は一部公開の別 公開とする
- 6 傍聴者 0人
- 7 議案及び議事の要旨
 - (1) 議題
議案第1号「羽幌町子ども・子育て支援事業計画(第3期) 【案】について」
 - (2) 議事要旨
 - 会長が進行

議案第1号「羽幌町子ども・子育て支援事業計画(第3期) 【案】について」

事務局より議案第1号について説明
第1回就学前子育て支援審議会で審議した素案について、文教厚生常任委員会で説明し、パブリックコメントにより意見を募集し、北海道に対し協議し、北海道から計画について差し支えないとの回答があったことを報告。
素案から内容変更が無い事を説明。
 - 質疑
(委員) 保育士確保対策として実施している修学資金貸付制度は、町民や高校に周知されているのか。
(事務局) 修学資金貸付制度は平成30年度から実施している。平成30年度に3人に

貸付し、2名が認定こども園に就職。以後、希望者がいない事から、令和6年度に制度を拡充している。修学資金貸付制度は、羽幌町にある認定こども園や幼稚園などの施設に将来働く意思のある方を対象に貸付けるものであり、町民に限って貸付ける制度ではない。このため、令和6年度は羽幌高校のほか、全道の養成施設に対し周知。結果、養成施設2校から貸付制度について問い合わせがあったが、残念ながら貸付けには至らなかった。今後も、周知を図っていく。

(委員) 計画内に保護者の意見として、医療体制の充実や公園についての意見がある。医療体制の充実は子育てには大切である。また、オロちゃんランドの遊具は高さがあって危険。平面で遊べるシーソー等の遊具があると保護者も安心できるのではないか。

(事務局) 医療体制や公園については、福祉課の所管から外れてくるが、文教厚生常任委員会後、課長会議の場で計画内にある保護者意見を情報共有させていただいた。本計画の中に医療体制や公園整備についての具体的な記載は無いが、委員からの意見として参考とさせていただく。

○意見等

特になし

会長：議案第1号「羽幌町子ども・子育て支援事業計画（第3期）【素案】について」
審議

(異議無し)

異議無しと認め、議案第1号を適当とし、町長に対し答申する。

終了